

庁議の概要

開催日 令和6年2月13日（火）

◎項目

- 1 県庁のデジタル化に向けた取組状況について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 県庁のデジタル化に向けた取組状況について【総務部】

総務部より、県庁のデジタル化に向けた取組状況について説明が行われた。

（総務部）

電子申請システムは、本年度の目標に対して、12月末の導入率が85.0%となっており、一定進んでいる状況。本年度からは導入だけでなく実際の利用を意識して取り組みを進めており、来年度はKPIについても申請の多い手続を中心に実利用を意識したものを設定したいと考えている。

電子決裁システムは、12月末の電子決裁率が全庁で59.8%、知事部局で71.1%となっており目標を達成している状況。引き続き、積極的な利用をお願いする。

RPAについては、令和5年12月末時点で67業務が導入済で目標達成が難しい状況。各所属で共通して使えるシナリオ、例えば源泉徴収票の処理など積極的に利用してもらいたいと考えている。

電子契約については、12月末時点で3,265件の契約であり、土木部を中心に積極的に利用されている。

今後、県政の重要課題に時間を割くために、会議を減らす取り組みを促していきたいと考えており、新たなデジタルツールを活用してPDCAのやり方そのものを見直していく方法を模索していきたい。そのためにKPIの状況をグラフで可視化することができるツールを導入する方向で検討している。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

- 令和6年能登半島地震に係る高知県の被災地支援の状況について

（危機管理部）

令和6年能登半島地震に係る高知県の被災地支援の状況について、追加予定を中心に報告する。警察災害派遣隊が2月25日から3月5日まで、石川県内で捜索活動を実施する予定。DMATロジスティックチーム隊員が2月10日から2月21日まで金沢市（石川県庁）、穴水町で保健医療福祉調整本部支援を行う予定。二次避難施設における被災児童生徒支援については、これまで中学生の夜間の生活指導を行っていたが、現在は日中の学習指導を行っている。物的支援として県内食品事業者へ寄附を募り、県産品（菓子類等）を寄贈する予定。災害ボランティア関係では、社会福祉協議会職員等が2月13日から志賀町の災害ボランティアセンターに入り運営支援などを行う。

○ 高知龍馬マラソン 2024 の開催について

(文化生活スポーツ部)

2月18日、高知龍馬マラソン 2024 を開催する。フルマラソン、ファンラン、ペアリレーを併せて1万人以上のエントリーがあった。2月17日には、前日イベントや青山学院大学駅伝チームによるランニングセミナーを開催し、さらに機運を高めていきたいと考えている。

○ 高知県地場産業大賞表彰式の開催について

(商工労働部)

第38回高知県地場産業大賞は、YAMAKIN株式会社の「地域の歯科技工士がつくるデジタルコピーデンチャー」が受賞し、2月13日、表彰式を開催する。歯科技工士の担い手不足や技術継承への対応が期待されている。

○ 知事

今年は、4年に1回の各種計画の改定時期であり、改定作業を進めるにあたり各方面から色々な意見があると思う。様々な意見を聞き、いただいた意見を良い方向に生かすように検討をすること。